

7. 防災拠点のネットワーク形成に向けた検討

(幹事機関: 中部地方整備局)

中部圏広域防災ネットワーク整備計画(第1次案)の概要

中部圏広域防災拠点ワーキンググループ※により策定

1. 計画の背景・目的

本整備計画は、平成24年11月の「中部圏地震防災基本戦略」(最終とりまとめ)の中で位置づけられた広域防災ネットワークの整備に関する基本的な考え方及び今後の検討すべき課題について定めるものである。

2. 中部圏における広域防災拠点等の必要性

広域的なネットワークを活用した災害対応活動は、複数県、市町村をまたぎ広域的で圏域全体にわたり行われる活動であり、大規模な災害時に広域的な支援を円滑に実施するための重要拠点の整備とこれらを広域的に結ぶ陸・海・空の交通基盤及び情報通信基盤の整備が必要となる。

3. 中部圏における広域防災ネットワークの形成

防災拠点の階層毎に、拠点施設配置の要件を定め、ネットワークを組む配置候補エリアを示した。

4. 基幹的広域防災拠点施設の整備

基幹的広域防災拠点の役割と、現状で確保されている設備、今後検討する設備について示した。

5. 広域防災拠点施設の整備

広域防災拠点施設の選定と、現状で確保されている役割・機能、設備と、今後検討する役割・機能、設備について示した。

6. 今後検討すべき課題

今後、これらの拠点を整備し効果的かつ効率的に運用を進めていくために、早急に検討・取組みを進めていく課題を示した。

※中部圏広域防災拠点ワーキンググループ

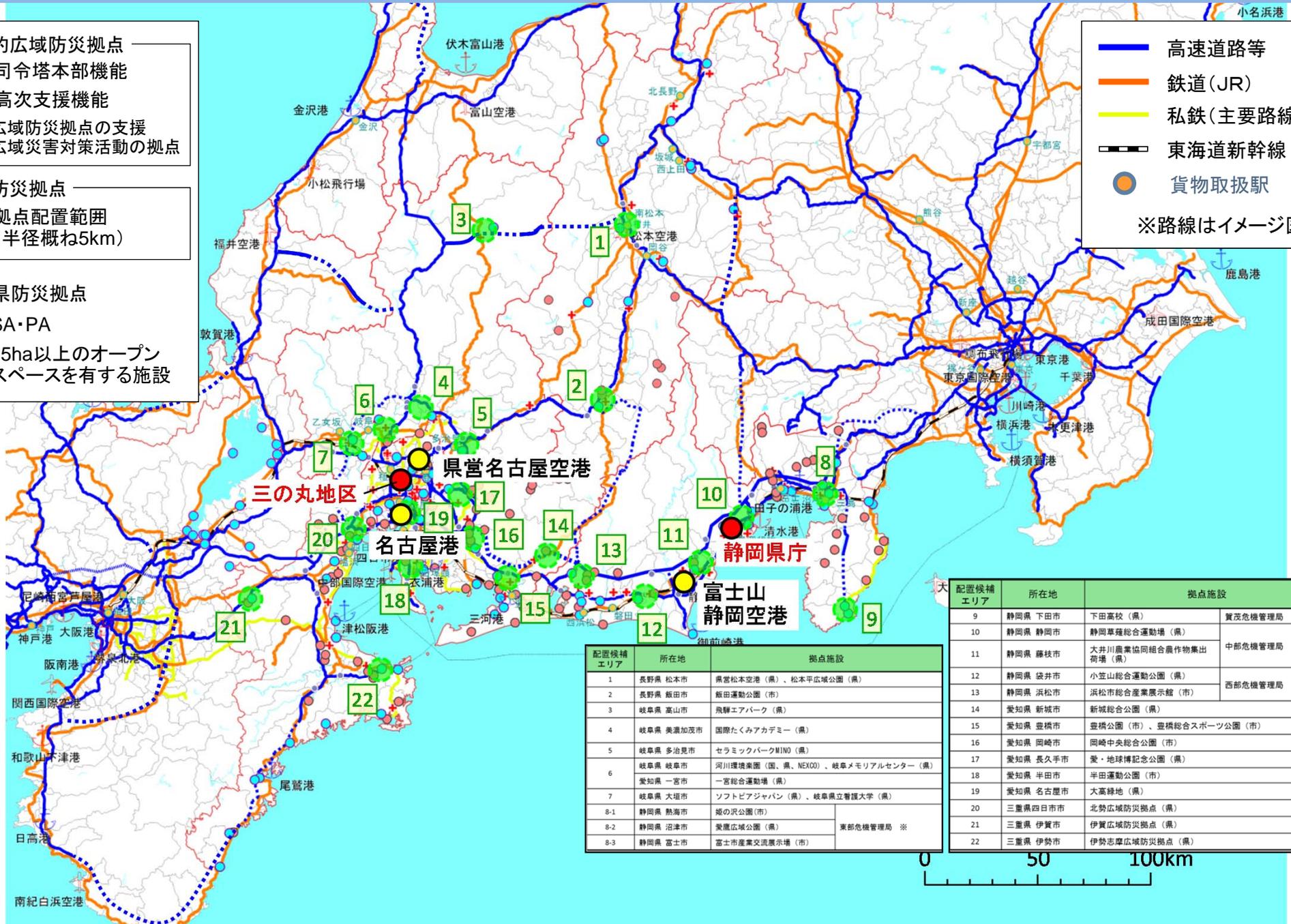
広域防災拠点の具体的な整備方針等を検討するため、内閣府、関係自治体、施設管理者、中部地方整備局などから構成

1. 中部圏における広域防災ネットワークの形成

広域防災拠点配置候補エリア

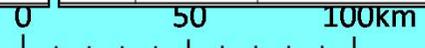
- 基幹的広域防災拠点
 - 司令塔本部機能
 - 高次支援機能
 - 広域防災拠点の支援
 - 広域災害対策活動の拠点
- 広域防災拠点
 - 拠点配置範囲 (半径概ね5km)
- 県防災拠点
 - SA・PA
 - 15ha以上のオープンスペースを有する施設

- 高速道路等
 - 鉄道(JR)
 - 私鉄(主要路線)
 - 東海道新幹線
 - 貨物取扱駅
- ※路線はイメージ図



配置候補エリア	所在地	拠点施設
1	長野県 松本市	県営松本空港 (県)、松本平広域公園 (県)
2	長野県 飯田市	飯田運動公園 (市)
3	岐阜県 富山市	飛騨エアパーク (県)
4	岐阜県 美濃加茂市	国際たくみアカデミー (県)
5	岐阜県 多治見市	セラミックパークMINO (県)
6	岐阜県 岐阜市	河川環境楽園 (国、県、NEXCO)、岐阜メモリアルセンター (県)
7	愛知県 一宮市	一宮総合運動場 (県)
7	岐阜県 大垣市	ソフトピアジャパン (県)、岐阜県立看護大学 (県)
8-1	静岡県 熱海市	姫の沢公園 (市)
8-2	静岡県 沼津市	愛鷹広域公園 (県)
8-3	静岡県 富士市	富士市産業交流展示場 (市)

配置候補エリア	所在地	拠点施設
9	静岡県 下田市	下田高校 (県)
10	静岡県 静岡市	静岡草薙総合運動場 (県)
11	静岡県 藤枝市	大井川農業協同組合農作物集出荷場 (県)
12	静岡県 袋井市	小笠山総合運動公園 (県)
13	静岡県 浜松市	浜松市総合産業展示館 (市)
14	愛知県 新城市	新城総合公園 (県)
15	愛知県 豊橋市	豊橋公園 (市)、豊橋総合スポーツ公園 (市)
16	愛知県 岡崎市	岡崎中央総合公園 (市)
17	愛知県 長久手市	愛・地球博記念公園 (県)
18	愛知県 半田市	半田運動公園 (市)
19	愛知県 名古屋	大高緑地 (県)
20	三重県 四日市市	北勢広域防災拠点 (県)
21	三重県 伊賀市	伊賀広域防災拠点 (県)
22	三重県 伊勢市	伊勢志摩広域防災拠点 (県)



2. 今後の検討スケジュール

時期	法改正等	中央防災会議	東海・東南海・南海地震対策 中部圏戦略会議	防災拠点のネットワーク形成に向けた検討会 中部圏広域防災拠点WG
H24 3月		南海トラフの巨大地震による震度分布・津波高について(第一次報告)(3月31日)		
6月	災害対策基本法の一部を改正する法律(6月27日公布・施行)			
7月		南海トラフ巨大地震対策中間報告(7月19日) 防災対策推進検討会議 最終報告(7月31日)		
8月				
9月	防災基本計画の修正 (9月6日 中央防災会議決定)	南海トラフの巨大地震による被害想定(第一次報告)(8月29日)		
10月				第3回 防災拠点のネットワーク形成に向けた検討会(10月2日) ●基幹的広域防災拠点及び広域防災拠点の配置候補エリアを決定
秋頃			●中部圏地震防災基本戦略 (最終取りまとめ、11月5日)	基幹的防災拠点WG検討事項 ・拠点施設の機能、役割を整理 ・候補施設の選定 ・今後整備検討する設備を整理
冬頃				広域防災拠点WG検討事項 ・拠点施設の選定 ・選定した施設の機能、役割、設備を整理 ・今後整備検討する設備を整理
H25 3月以降	●南海トラフ巨大地震対策措置法(仮称)制定 ●南海トラフ巨大地震対策大綱(仮称)策定 ●南海トラフ巨大地震防災戦略(仮称)策定 ●南海トラフ巨大地震応急対策活動要領(仮称)策定 ●地域防災計画等へ反映	南海トラフ巨大地震対策WG 南海トラフ巨大地震の被害想定について(第二次報告)(3月18日) ●最終報告	●中部圏広域防災ネットワーク整備計画(第1次案)(5月24日)	中部圏広域防災拠点ネットワークWGの検討結果を検討会へ報告 ●中部圏広域防災ネットワーク整備計画(第1次案)公表 3月25日 【今後の主な検討すべき課題】 (基幹的広域防災拠点) ・具体的な設計を進め、整備手法や整備主体について検討 (広域防災拠点) ・不足している機能について周辺施設との連携もしくは新設等の整備手法とその整備主体について検討し、計画的に必要な機能の確保と施設・設備の整備を行う

連携

連携

整備計画を位置づけ

【WG:ワーキンググループ】